令和6年度

一般会計歲入歲出主要事項決算説明資料

令和7年10月



● 建 設 局

## 目 次

1	歳入決算総括表			1	真
2	歳出決算総括表			2	頁
3	歳入主要事項決算	3	$\sim$	10	頁
4	歳出主要事項決算	<del></del> 11	$\sim$	18	頁

## (1) 歳入決算総括表

区 分	当初予算額	補 正 予 算 額	繰越事業費 繰越財源 充 当 額 C	予 算 現 額 D=A+B+C	収入済額	比 較 増 △ 減 F=E-D	E/D	決算説明書の 該 当 頁
06 分担金及負担金	千円 12,413,355	千円 △882,533	千円 0	千円 11,530,822	千円 11,002,857	千円 △527,965	95.4	頁 5 ~ 21
07 使用料及手数料	30,619,246	0	0	30,619,246	29,245,675	△1,373,571	95.5	22 ~ 36
08 国 庫 支 出 金	36,380,402	△8,121,633	1,647,874	29,906,643	39,525,075	9,618,432	132.2	$37 \sim 60$
09 財 産 収 入	1,133,590	0	0	1,133,590	2,894,072	1,760,482	255.3	61 ~ 66
10 寄 附 金	10,000	0	0	10,000	10,000	0	100	67
11 繰 入 金	2,573,402	△2,310	1,129	2,572,221	1,523,152	△1,049,069	59.2	68 ~ 83
12 諸 収 入	2,278,127	1,920	0	2,280,047	2,464,214	184,167	108.1	84 ~ 101
計	85,408,122	△9,004,556	1,649,003	78,052,569	86,665,045	8,612,476	111.0	_

## (2) 歳 出 決 算 総 括 表

	Þ	区 分	当初予算額 A	補 正 予 算 額 繰 越 越 漁 用 増 減 B	予 算 現 額 C=A+B	支 出 済 額	翌年度繰越額 E	不 用 額 F=C-D-E	執行率 D/C	繰 越 含 む (D+E)/C	決算説明書の 該 当 頁
1.0	\ I		千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	頁
10	) 土	木 費	636,558,000	△41,824,842	594,733,158	498,865,730	37,206,011	58,661,417	83.9	90.1	_
	01	土木管理費	25,469,000	372,430	25,841,430	23,284,429	196,812	2,360,189	90.1	90.9	103 ~ 111
	02	道路橋梁費	399,016,000	△38,111,916	360,904,084	303,305,816	18,270,389	39,327,879	84.0	89.1	112 ~ 147
	03	河川海岸費	125,442,000	△4,677,083	120,764,917	97,869,735	12,097,265	10,797,917	81.0	91.1	148 ~ 175
	04	公園霊園費	86,631,000	591,727	87,222,727	74,405,750	6,641,545	6,175,432	85.3	92.9	176 ~ 188
17	7 諸	支 出 金	7,733	0	7,733	7,661	0	72	99.1	99.1	189
		計	636,565,733	△41,824,842	594,740,891	498,873,391	37,206,011	58,661,489	83.9	90.1	_

(3) 歳 入 主 要 事 項 決 算

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
00	3 分担金	: 及負担金	千円 当初予算額 12,413,355 補正予算額 △882,533	千円 11,530,822	千円 11,002,857	千円 △527,965	% 95.4	(決算説明書 5~21 頁)
		安全施設費 大費負担金)	当初予算額 260,600	260,600	197,482	△63,118	75.8	<ul> <li>(概 要)         交通安全施設整備事業に伴う負担金を収入した。         <ul> <li>1 収入内訳</li> <li>(1)電線共同溝整備事業に伴う工事負担金など 197,482 千円 環状七号線ほか 16路線</li> </ul> </li> <li>2 増減理由 実績による減 (決算説明書9頁)</li> </ul>
		各 整 備 費 大費負担金)	当初予算額 10,349,710 補正予算額 △881,032	9,468,678	9,342,697	△125,981	98.7	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1)連続立体交差事業に伴う地元区市負担金 6,300,448 千円
		河川整備費 大費負担金)	当初予算額 221,027	221,027	130,533	△90,494	59.1	(概 要) 中小河川整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1)河川整備事業に伴う橋梁架替工事負担金 127,959 千円
	その作	也 12 事 項	当初予算額 1,582,018 補正予算額 △1,501	1,580,517	1,332,145	△248,372	84.3	(012) NO 21 E 20 20)

	X	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
07	使用料	及手数料	千円 当初予算額 30,619,246	千円 30,619,246	千円 29,245,675	千円 △1,373,571	% 95.5	(決算説明書 22~36 頁)
		5 占 用 料 木使用料)	当初予算額 14,552,310	14,552,310	15,079,510	527,200	103.6	(概 要) 道路法及び東京都道路占用料等徴収条例並びに東京都道路占用規則に基づく道路の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1) ー 般 6,183,057 千円 (2) 東 日 本 電 信 電 話 { 管路類 19,521,109m 代 式 会 社 { 電話柱 15,547本など 3,672,092 千円 (3) 東京電力パワーグリッド { 管路類 8,838,855m (3) 株 式 会 社 { 電柱 16,920本など 16,920本など 4,9 東京ガスネットワーク { ガス導管 2,517,812m 1,427,244 千円 2
		敷地占用 木使用料)	当初予算額 3,575,702	3,575,702	3,631,407	55,705		(概 要) 河川法及び東京都河川流水占用料等徴収条例に基づく河川敷地の占用料 1 収入内訳 (1)一般河川敷地 1,892,838㎡ 3,501,919 千円 (2)ゴルフ場、運動場、農耕地 1,001,000㎡ 129,488 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 24 頁)
		及付属施設 木使用料)	当初予算額 3,710,006	3,710,006	3,840,236	130,230	103.5	(概 要) 東京都行政財産使用料条例及び東京都立公園条例に基づく都立公園及 び 1 収入内訳 (1)公園地占用 1,308,331 千円 (3)公園地使用 786,585 千円 (2)公園施設使用 828,983 千円 (4)有料施設等 916,337 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 26 頁)
	その他	11 事 項	当初予算額 8,781,228	8,781,228	6,694,522	△2,086,706	76.2	

	区分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
		千円 当初予算額 36,380,402	千円	千円	千円	%	
0	8 国 庫 支 出 金	補正予算額 △ 8,121,633	29,906,643	39,525,075	9,618,432	132.2	(決算説明書 37~60 頁)
		繰越財源額 1,647,874					
	02 街路整備費(土木費国庫負担金)	当初予算額 8,668,420 補正予算額 △343,538	8,324,882	14,795,382	6,470,500	177.7	(概 要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 補助基本額 補助率 収入済額 29,607,764千円 1/3・1/2 14,795,382千円 2 増減理由 国の交付決定額増による増 (決算説明書 38 頁)
	03 小笠原道路整備費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 6,000	6,000	60,000	54,000	_	(概要)       小笠原道路整備事業に対する国庫支出金を収入した。         1 収入内訳       補助基本額       補助率       収入済額         100,000千円       3/5       60,000千円         2 増減理由       国の交付決定額増による増         (決算説明書39頁)
	05 中小河川整備費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 733,000 繰越財源額 300,000	1,033,000	416,000	△617,000	40.3	(概要)       中小河川整備事業に対する国庫支出金を収入した。         1 収入内訳       補助基本額       補助率       収入済額         832,000千円       1/2       416,000千円         2 増減理由       国の交付決定額減による減         (決算説明書 41 頁)

区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	
	安全施設費	千円 当初予算額 3,172,157 補正予算額 △583,960	千円 2,588,197	千円 2,560,093	千円	98.9	交通安全施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。       1 収入内訳     区 分 補助基本額 補助率 収入済額       2 2 3 4 1 8 4 5 千 四
	3 整 備 費 七国庫補助金)	当初予算額 13,322,750 補正予算額 △ 6,497,108 繰越財源額 344,224	7,169,866	8,951,800	1,781,934	124.9	(概要)       街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。       1 収入内訳     区分補助基本額補助率収入済額       対 財 会 2.256 668 千円 1/2
	河川整備費	当初予算額 3,819,000 繰越財源額 850,000	4,669,000	6,055,000	1,386,000	129.7	(概要)       中小河川整備事業に対する国庫支出金を収入した。         1 収入内訳       区分       収入済額         交付金       6,055,000千円         2 増減理由       国の交付決定額増による増など         (決算説明書52頁)
その他	也 18 事 項	当初予算額 6,659,075 補正予算額 △697,027 繰越財源額 153,650	6,115,698	6,686,800	571,102	109.3	

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
			千円	千円	千円	千円	%	
0	9 財 産	収 入	当初予算額 1,133,590	1,133,590	2,894,072	1,760,482	255.3	(決算説明書 61~66 頁)
		f 賃 貸 料 貸付収入)	当初予算額 32,744	32,744	37,469	4,725	114.4	<ul> <li>(概要)</li> <li>東京都公有財産規則に基づく代替地及び雑種地等の賃貸料を収入した。</li> <li>1 収入内訳</li> <li>練馬区豊玉北五丁目ほか</li> <li>3,370㎡</li> <li>37,469 千円</li> <li>2 増減理由 実績による増</li> <li>(決算説明書 61 頁)</li> </ul>
		売 払 収 入 産売払収入)	当初予算額	0	942,000	942,000	_	<ul> <li>(概 要) 都有地の売払代金を収入した。</li> <li>1 収入内訳 江東区亀戸二丁目 1,244㎡ 942,000 千円</li> <li>2 増減理由 実績による増 (決算説明書 65 頁)</li> </ul>
		地売払収入 産売払収入)	当初予算額 1,097,682	1,097,682	1,911,006	813,324	174.1	(概 要) 公共事業の施行に伴う代替地の売払代金を収入した。 1 収入内訳
	その作	也 3 事 項	当初予算額 3,164	3,164	3,597	433	113.7	

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A		明
10	寄	附金	千円 当初予算額 10,000	千円	千円 10,000	千円	%		
		勿園 整 備 費 木費 寄附金)	当初予算額 10,000	10,000	10,000	0	100	<ul><li>(概要) 動物園整備事業に対する寄附金を収入した。</li><li>1 収入内訳 公益財団法人東京動物園協会</li></ul>	10,000 千円 (決算説明書 67 頁)

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
1	繰	入金	千円 当初予算額 2,573,402 補正予算額 △2,310 繰越財源額 1,129	千円 2,572,221	千円 1,523,152	千円 △1,049,069	% 59.2	(決算説明書 68∼83 頁)
	( #	朝防御施設費 中央卸売市場 計繰入金	当初予算額 810,000	810,000	361,138	△448,862	44.6	2 増減理由 実績による減
	(7	路補修費水道事業会計繰入金	当初予算額 220,167	220,167	246,336	26,169	111.9	(秩算説明書 69 頁) (概 要) 道路施設整備事業及び地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧 工事に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 白山共同溝ほか 1か所 (2) 自費復旧 346件 241,856 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 75 頁)
	(-	路整備費下水道事業会計繰入金	当初予算額 755,600	755,600	437,417	△318,183	57.9	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳
	その	他 13 事 項	当初予算額 787,635 補正予算額 △ 2,310 繰越財源額 1,129	786,454	478,261	△308,193	60.8	

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A		説	明	
			千円 当初予算額 2,278,127	千円	千円	千円	%				
13	2 諸	収 入	補正予算額 1,920	2,280,047	2,464,214	184,167	108.1	(決算説明書	84~101 頁)		
								(概 要) 公共事業の	施行に伴う移転者	に対する貸付金の元金別	及び利子を収入した。
	01 生	活再建資金	当初予算額 120,113	120,113	96,372	$\triangle 23,741$	80.2	1 収入内訳	元金及び利子	721件	96,372 千円
	$\left(\begin{array}{c} \pm \\ \pm \end{array}\right)$	上木費貸付金	120,113	120,113	90,372	△23,741	80.2	2 増減理由	実績による減		
	()										(決算説明書 85 頁)
								(概 要) 地下埋設物 収入した。	工事のため掘さくさ	された道路の復旧工事に	伴う負担金を
	01 道	路補修費	当初予算額 252,744	252,744	228,486	△24 <b>,</b> 258	90.4	1 収入内訳	自費復旧	683件	228,486 千円
	(世	二 木 費 受託事業収入						2 増減理由	実績による減		(決算説明書 87 頁)
								(概 要) 街路整備事	業に伴う区施行に	係る受託費を収入した。	
	03 街	路整備費	当初予算額	1 077 007	1 570 041	200 114	100 5	1 収入内訳	京成押上線		1,578,041 千円
	生愛	二 木 費 託事業収入	1,277,927	1,277,927	1,578,041	300,114	123.5	2 増減理由	実績による増		
		-	当初予算額								(決算説明書 89 頁)
	7. A	/bi 15 東 塔	627,343								
	その	他 15 事 項	補正予算額 1,920	629,263	561,315	△67,948	89.2				

(4) 歳 出 主 要 事 項 決 算

	区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
			千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
			当初予算額 25,469,000							
01	土木	管 理 費	補正予算額 59,552	25,841,430	23,284,429	196,812	2,360,189	90.1	90.9	(決算説明書 103~111 頁)
			繰越事業費 312,878							
	04 土 7	木補 助費	当初予算額 5,609,000 繰越事業費 292,378	5,901,378	4,366,458	196,812	1,338,108	74.0	77.3	(概 要) 市町村の土木事業に対する補助金を支出した。 1 事業規模 町田市ほか 35市町村 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 107~108 頁)
										(伏异就切音 107~108 頁) (概 要)
	05 生活	5再建資金 付 費	当初予算額 286,000	306,500	57,676	0	248,824	18.8	18.8	公共事業の施行に伴い、建築物の移転、土地の購入等を要する者に対する貸付金を支出した。 1 事業規模
	US 貸     	17	繰越事業質 20,500	繰越事業費						貸付件数 1件
										2 不用額の理由 実績による残
										(決算説明書 109~110頁)

区	分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
		千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
06 代替	·地購入費	当初予算額 777,000 補正予算額 △219,000	558,000	409,951	0	148,049	73.5	73.5	(概 要) 公共事業の施行に伴う用地取得対策としての代替地取得に要する経費を支出した。 1 事業規模 武蔵村山市中原一丁目ほか 1,850 ㎡ 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 111頁)
その作	也 3 事 項	当初予算額 18,797,000 補正予算額 278,552	19,075,552	18,450,344	0	625,208	96.7	96.7	

	区	分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
02	道段	路橋 梁 費	千円 当初予算額 399,016,000 補正予算額 △ 52,610,416 繰越事業費 14,498,500	千円 360,904,084	千円 303,305,816	千円 18,270,389	千円 39,327,879	% 84.0	% 89.1	(決算説明書 112~147 頁)
	06 道	直路 補 修 費	当初予算額 38,448,000 補正予算額 △5,226,000 繰越事業費 1,621,784 予算流用額 △340,993	34,502,791	30,822,910	1,887,899	1,791,982	89.3	94.8	(概 要) 路面の補修及び街路樹等の整備に要する経費を 支出した。 1 事業規模 (1)路面補修 環状六号線(渋谷区鉢山町) ほか 238か所 1,324,028 ㎡ (2)沿道整備 (3)道路施設整備 (4)街路樹整備 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 119~121 頁)
	07 交	ぎ通安全施設費	当初予算額 45,478,000 補正予算額 △8,055,000 繰越事業費 1,224,375	38,647,375	32,833,789	1,216,307	4,597,279	85.0	88.1	<ul> <li>(概 要)     交通安全施設の整備に要する経費を支出した。</li> <li>1 事業規模         <ul> <li>(1)無電柱化の推進</li> <li>(2)歩道の整備</li> </ul> </li> <li>26,017 m</li> <li>494 m</li> </ul>

区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
09 道 路	整備費	千円 当初予算額 25,014,000 補正予算額 △3,341,000 繰越事業費 1,128,357	千円 22,737,572	千円 15,144,678	千円	千円	66.6		(概 要) 道路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 町田調布線 (多摩市聖ヶ丘四丁目~ 稲城市長峰三丁目)ほか 61か所 (1) 構 築 1,806 m (2) 舗 装 400 ㎡ (3) 用 地 補償 50 件 15,697 ㎡
		予算流用額 △63,785							<ul><li>2 不用額の理由 実績による残など</li><li>(決算説明書 129~133 頁)</li><li>(概 要)</li></ul>
10 街路	整備費	当初予算額 199,160,000 補正予算額 △30,868,000 繰越事業費 8,170,369 予算流用額	175,481,369	144,551,244	8,452,311	22,477,814	82.4	87.2	都市計画街路の整備に要する経費を支出した。  1 事業規模環状第4号線 (港区港南一丁目~高輪三丁目)ほか 173か所  (1) 構 築 9,489 m (2) 舗 装 69,110 ㎡ (3) 用 地 補 償 825 件 39,035 ㎡
		△981,000							2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 134~139 頁)

区	分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
		千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
11 橋 粱	改整 備 費	当初予算額 30,486,000 補正予算額 △4,085,000 繰越事業費 1,849,175	28,250,175	20,368,722	3,558,360	4,323,093	72.1	84.7	(概 要) 橋梁の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1)新設・架替 (ア)継続橋 関戸橋ほか 11橋 (2)橋梁の長寿命化 船堀橋ほか 49橋 (3)橋梁補修 平和橋ほか 64橋 2 不用額の理由 実績による残など
その作	也 9 事 項	当初予算額 60,430,000 補正予算額 △1,035,416 繰越事業費 504,440 予算流用額 1,385,778	61,284,802	59,584,473	753,507	946,822	97.2	98.5	

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
03 河 川 海 岸 費	千円 当初予算額 125,442,000 補正予算額 △ 18,331,784 繰越事業費 13,654,701	千円 120,764,917	千円 97,869,735	千円	千円		91.1	(決算説明書 148~175 頁)
06 中小河川整備費	当初予算額 56,574,000 補正予算額 △9,336,000 繰越事業費 7,463,903 予算流用額 △4,185,268	50,516,635	40,351,376	5,047,125	5,118,134	79.9	89.9	(概 要) 河川の改修に要する経費を支出した。  1 事業規模 神田川ほか 26河川  (1) 護 岸 715 m (2) 調 節 池 14 か所 (3) 分 水 路 1 か所 (4) 用 地 補 償 37 件 3,230 ㎡  2 不用額の理由 実績による残など  (決算説明書 157~162 頁)

区	分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
07 高潮	坊御施設費	当初予算額 34,168,000 補正予算額 △3,695,000 繰越事業費 5,379,938	千円	千円	千円	千円	%	%	(概 要)     高潮防御施設、江東内部河川及びスーパー堤防等の整備並びに東部低地帯における耐震・耐水対策等に要する経費を支出した。     1 事業規模     (1)高潮防御施設 毛長川ほか 5河川     (2)江東内部河川 横十間川ほか 3河川     (ア)護 岸 43 m     (3)スーパー堤防等 綾瀬川ほか 4河川     (4)東部低地帯耐震・耐水対策事業 新中川ほか 19河川、木下川排水機場ほか 8施設     (5)係留施設適正化 越中島川     (6)水辺の魅力を活かした東京の顔づくり     2 不用額の理由 実績による残など     (決算説明書 163~167 頁)
その他	19事項	当初予算額 34,700,000 補正予算額 △5,300,784 繰越事業費 810,860 予算流用額 4,185,268	34,395,344	30,940,358	904,195	2,550,791	90.0	92.6	

	区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
0-2	· 公 園	霊 園 費	千円 当初予算額 86,631,000 補正予算額 △ 2,749,657 繰越事業費 3,341,384	千円 87,222,727	千円 74,405,750	千円 6,641,545	千円	%	%	(決算説明書 176~188 頁)
	05 公園	整備費	当初予算額 50,951,000 補正予算額 △2,026,000 繰越事業費 2,456,598	51,381,598	42,879,906	3,193,121	5,308,571	83.5	89.7	(概 要) 公園緑地の整備に要する経費を支出した。  1 事業規模 (1) 一般公園造成 林試の森公園ほか 29公園 (ア)造 成 23,558 ㎡ (イ)用 地 64,994 ㎡ (2)都立公園の防災機能の強化充実 (3)既設公園の整備 (4)世界をおもてなしする庭園の再生 (5)だれもが遊べる児童遊具広場整備補助など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 180~182 頁)
	その化	也7事項	当初予算額 35,680,000 補正予算額 △723,657 繰越事業費 884,786	35,841,129	31,525,844	3,448,424	866,861	88.0	97.6	(0.1), (0.1), (1.1)